



子どもたちが新しい時代を「生き抜く力」を育てる教育を推進します

桂川町教育委員会 学校教育課

町づくりの原動力は、人材の育成であり、それを担うのは教育であるという基本的な考えに立ち、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造することのできる人材を育成します。

具体的には、確かな学力、豊かな人間性、健やかな健康・体力の、知・徳・体をバランスよく育てていくことが重要です。そのためには、学校での教育にとどまらず、家庭や地域など社会全体で子どもたちの教育に取り組む必要があります。子どもたちが、これからの新しい時代を生き抜く力を身に付けることができるよう「鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす」総合的な施策を推進します。

さて、子どもたちが身に付けた学力を測るために、毎年「全国学力・学習状況調査」と「福岡県学力・学習状況調査」が実施されています。その調査も、本年度からCBT調査といって、これまで紙の問題用紙と解答用紙であったものが、児童・生

徒が、タブレットに出題された問題をタッチペンで解答する方式に変更されました。

この理由の一つとして、近い将来、大学入試などがCBTに移行されることとがあげられます。そこで、桂川町教育委員会としては、今年度から小学校にタイピングソフトを導入することとしました。今後ますます加速していく情報社会において、子どもたちが取り残されることのないよう、時代の変化に対応した教育を推進してまいります。

一方、2泊3日のセカンドスクールや桂川町立図書館が制作した「そーつくカルタ」のカルタ大会、食生活改善推進会の皆様の指導による「郷土料理」の調理実習などをはじめ、体験的な活動も重視してまいります。

以上は、取組の一部ですが、教育委員会としまして子どもたちの健康・安全を確保していくことを最優先に考え、幼稚園・学校の教育活動が発展していくよう取り組んでまいります。保護者の方々、地域住民の皆様のご理解・ご協力をよろしく願います。



人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187

■ 就労支援事業

福岡県桂川町人権センターでは、今年度より福岡県と連携した就労支援事業に取り組んでいます。これは、人権センターの相談員が受けた就労相談について、その情報を福岡県の各就労支援センターなどにつなげるものです。また、福岡県では国（ハローワーク）とも連携を図っていますので、お気軽にご相談ください。相談に係る費用などはありません。詳しくは、人権センターまでお問い合わせください。

■ 元気に咲きほこれ！ひまわり ～人権の花運動～

現在、桂川東小学校では、桂川町人権擁護委員みなさんの指導のもと、人権の花である「ひまわり」を育てています。人権センターでも職員が水やりなどのサポートに携わっています。ひまわりの苗が日に日に生長する様子は、子どもたちが成長するスピードと同じくらい目を見張るものがあります。夏空に向かって元気に咲くひまわりに出会えるのを、児童とともに楽しみにしています。



▲青空に向かって元気よく生長していました！